

# 牧之原市の 未来のために

~持続可能な未来に向けて~有言実行。

牧之原市が誕生して16年、3期12年の初代牧之原市長の後継として1期目の節目を迎えました。

牧之原市の第2次総合

計画のもと、「市民参加と協働のまちづくり」を基本に「牧之原市の未来のために」市民の皆様と共にまちづくりを進めてまいりました。

まちづくりは、新たな賑わいの創出を目指す「牧之原台地」を富士山の頂上として、既存市街地の活力を取り戻す「相良エリアと榛原エリア」を裾野とする「富士山型まちづくり」と推進してまいりました。これをさらに推進し、若い女性の雇用の場、賑わいの場、移住の場の創出を図るとともに、各拠点をさらに磨き上げ、交流人口、定住人口の増加を目指してまいります。

また、子育て世代を支える仕組みの充実、多様な働き方ができる雇用環境の充実、魅力ある教育環境の実現により、日本一女性にやさしいまちづくりを目指します。

さらに、50年先を見据えた茶業振興や地域資源を生かした産業の活性化。健康で活き活きと暮らせる高齢者支援と医療の充実。市政運営のコスト削減や広域行政の推進により持続可能な牧之原市の明るい未来を築いてまいります。

## PROFILE ー 杉本きくおの経歴 ー

経歴 1975年3月 島田商業高等学校卒業

1997年4月～ 榛原町役場奉職

1997年4月～2001年3月 榛原町消防団副団長

2012年4月～2013年12月 牧之原市総務部長

2013年12月～2017年8月 牧之原市副市長

2017年10月30日～ 牧之原市長

趣味 ウォーキング、家庭菜園、カラオケ

座右の銘 出来ない理由を考えるのではなく、どうしたら出来るかを考える



## ◆杉本きくお後援会入会のご案内◆

### 杉本きくおさんを応援しています

杉本基久雄さんは、秘書課長の時に東日本大震災が起り、緊急物資を南相馬市に届けました。被災地支援の経験を生かして、総務部長の時に牧之原市の津波防災計画を推進しました。副市長だった4年間で市長としてのリーダーシップが出来上がりました。その杉本市政がスタートして4年が経過し、より活気あふれる牧之原になったのではと思います。持続可能な牧之原市の未来のために、市民の先頭で杉本さんに頑張ってもらいましょう!



#### 後援会会長：西原茂樹

連絡先 / 牧之原市静谷2552-20(杉本きくお自宅)

牧之原市波津3丁目5(後援会事務所)

電話 / 080-7848-2219

FAX / 052-855-4300

Mail / info@sugimoto-kikuo.com

#### 後援会規約（趣旨）

**目的** この会は、杉本きくおの政治活動を後援し、あわせて会員相互の親睦を深めることを目的とする団体です。

**事業** この会は前項の目的を達成するため、講演会、座談会、会報の発行その他必要な事業を行います。

**会員** 前項の目的に賛同し、入会申込書を提出した者をもって会員とする。

#### ◆ホームページ



#### ◆Facebook



#### ◆Twitter



#### ◆YouTube



牧之原市の未来のために



～持続可能な未来に向けて～  
**有言実行。**

**杉本  
きくお**

# 牧之原市の未来に向けた戦略

## 賑わいあふれる拠点づくり

- ウェーブプールを核とした沿岸部活性化と地域づくりの推進
- 牧之原IC北側開発の事業推進
- 相良防災拠点、ミルキーウェイから相良商店街の活性化
- 子育て世代移住定住支援(住宅購入者に奨励金助成)



## 誰もが安心して暮らせるまちづくり

- レベル1防潮堤整備促進
- 浸水対策や河川改修の促進
- 防災拠点整備(相良放射線防護施設／公民館機能補完)  
(大規模避難施設／多目的体育館)
- 吉田大東線整備促進(空港アクセス南原ルート)



## 持続可能な行政コストの削減

- デジタル化による窓口手続きなどの利便性向上
- 公共施設の総量や維持管理コストの削減
- 管理的事業の見直しと廃止

## 子育て世代を支える仕組みの充実

- 子育て応援特別交付金(新生児一人につき10万円支給)
- 企業と連携し、女性が働く職場の充実や  
雇用条件、雇用環境などの情報を発信
- 親子で楽しく遊べる公園やこども館の整備
- 魅力ある教育環境の実現(学校再編・ICT教育、キャリア教育)



## 健康で活き活きと暮らせるまちづくり

- デマンドタクシーの導入促進
- 医師確保への取組継続(地域医療振興事業費補助金)
- 多目的体育館の整備  
(市民が運動や健康づくりに取り組める環境づくり)
- グランドゴルフ場整備、シルバー人材センター、シニアクラブなどの支援



## 魅力ある産業のまちづくり

- 茶園基盤整備事業を促進し持続可能な農業経営を推進
- コロナ禍により、影響が  
生じた経済支援と活性化
- 官民が連携した地域  
特産品の販売促進



## 公共施設の適正化

- 2市1町新火葬場の整備
- 焚却場整備は、国県の方針に基づく広域化計画により推進
- 水道事業の広域化検討

